

## 平成 29 年度事業報告

平成 29 年度は新 5 ヶ年行動計画の 2 年目であり、従来からの目標である「人を育て遺してゆく」、  
「作業療法士不在地域ゼロ作戦」に変わりはないが、以下の 3 点が大きなテーマであった。

### ①「地域作業療法の拡充」

平成 24 年度から取りくみはじめ、平成 28 年 3 月から北海道リハビリテーション専門職協会と役割  
分担して、179 市町村の窓口担当として活躍を始めているが、29 年度からは 179 市町村一斉の総合事  
業が開始され、リハ専門職が各種の会議や事業への参加が求められはじめた。会員一人ひとりが、住  
み慣れた街で自分らしく暮らす生活を支援する専門職として、自分が住んでいる、あるいは離れた地  
域までの派遣に耐え、地域を守り育てる強い意思を持った行動を果たしてくれた。新年度以降も拡充  
を期待している。

### ②生活機能や生活行為の向上に資するリハビリテーションマネジメントの臨床活用。

すでに介護保険領域においては制度となっているが、医療保険においても身体機能の回復のみなら  
ず、人生状況への参加や 24 時間 365 日の活動を実現する作業療法の専門性を示すためにも有用なツ  
ールであり、その普及と啓発に会員諸氏の奮闘を期待しているが、あまり拡大していないように思える。  
医療における生活行為向上マネジメントの応用と合わせて、会員諸氏の努力に期待している。

### ③神経認知障害、いわゆる認知症への対応。

身障領域、精神領域、高齢領域、地域、教育、行政、関連団体などと連携して事業計画および推進  
するために、会員諸氏の協力を期待しているが、いまだ浸透していないようである。

平成 30 年度も事業の強化を図りたい。

その他、平成 28 年度重点課題であった項目に加え、以下の項目を重点に対応した。

#### A) 会員データベース管理システムへの完全移行

職能団体の存続のため、協力を得られていない会員が 20%弱残存している。

#### B) 制度対策部の立ち上げ

保険部と福利部の機能を基本として制度対策部を立ち上げ、地域部、事業部、支部との分掌分担を  
はじめることができた。

オフィスサプライと提携し、『市町村事業依頼受託』の一部アウトソーシングとなった。

#### C) Web の有効活用

学術誌の電子化が決まった。

#### D) 協会の事業と連携した地域作業療法の推進

協会のモデル事業と連携し、非会員の作業療法士を対象とした研修会の開催や、パンフレットや Web  
を活用したコンテンツなどを開発し入会を促進する事業を行った。

## 【事務局】

### [総務部]

#### 1. 会議運営

- ・ 定期総会：平成 29 年 6 月 10 日開催
- ・ 支部部局連絡会議：年 2 回開催

第 1 回 6 月 10 日、第 2 回 1 月 13 日

- ・定例理事会：年3回

第1回 6月10日、第2回 11月11日、第3回 3月3日

- ・臨時理事会：年3回

第1回 4月22日、第2回 9月2日、第3回 1月12日

- ・常任理事会：年3回開催

第1回 7月22日、第2回 12月2日、第3回 2月3日

- ・三役会：年6回開催

第1回 4月18日、第2回 6月5日、第3回 8月28日、第4回 11月8日、  
第5回 1月10日、第6回 3月3日

## 2. 会員基本データの保守・管理

## 3. 定期刊行物の発送及び保管

- ・士会ニュース（隔月発行）の発送：年6回（5月、7月、9月、11月、1月、3月）

## 4. 公文書接受・発行：渉外関係、道士会部局員等委嘱状

## 5. 会計事務所との打合せ

## 6. 慶弔：祝電 24 件：養成校入学式 11 件、養成校卒業式 10 件、他 3 件

### [財務部]

#### 1. 平成 29 年度予算執行の管理

#### 2. 平成 29 年度中間決算

#### 3. 平成 29 年度収支決算書の作成

#### 4. 平成 30 年度予算案の作成

#### 5. 会計マニュアルの一部改正

### 【学術部】

#### [編集委員会]

#### 1. 平成 29 年度 機関誌[北海道作業療法]の企画・編集・発行

- ・北海道作業療法 第 34 巻 第 2～4 号、第 35 巻 第 1 号発行

#### 2. 「北海道作業療法」の電子化に向けての作業

- 1) 雑誌名が「作業療法の実践と科学」(Practice and Science of Occupational Therapy; PSOT)に決定
- 2) 電子化に向け Atlas 社（東京）との打ち合わせ
- 3) 会員に対する電子化についての意向調査
- 4) PSOT の投稿規程の検討
- 5) 紙媒体の内容と配布方法の検討
- 6) 「作業療法の実践と科学」の表紙デザインの検討

### 3. 投稿論文促進の取組みの実施

#### [学術課]

#### 1. 学術研究助成金について

- 1) 平成 28 年度学術研究助成金報告書の公開（編集委員会と協業）
- 2) 平成 29 年度学術研究助成金の助成
- 3) 平成 30 年度学術研究助成金の募集・選考審査
  - ・ 3 件の応募
  - ・ 審査方法の検討、審査委員の選出、審査用紙の作成

#### 2. 生活行為マネジメントに関するデータの蓄積

- 1) 会員に向け、ニュース・HP による事例の蓄積・データ化への協力依頼
- 2) 事例蓄積に関する書式の作成と HP への掲載

#### 【教育部】

研修会の開催や北海道作業療法士会認定会員研修施設を整備し、会員が研鑽できるようにした。

#### 1. 養成教育課

##### 1) 研修

- ・ 平成 29 年度より MTDLP 基礎研修・事例検討会を開催した。
- ・ 研修回数は合計 49 回であった。
- ・ 参加者は 1～3 年目の参加者が多かった。
- ・ HARP 研修会や認知症施策推進委員会、協会主催 IT 機器レンタル事業説明会による共同開催による研修会を開催した。

#### 研修会 49 回

北海道作業療法士会研修会	12 回
現職者選択研修会	4 回
現職者共通研修会	7 回
重点課題研修	7 回
MTDLP 基礎研修会	6 回
MTDLP 事例検討会	12 回
全道研修会	1 回

##### 2) その他

- ・ ホームページの更新
- ・ 道士会ニュース記事記載
- ・ LINE の発信
- ・ スマレジの管理
- ・ 事例登録の手続き管理
- ・ 生涯教育基礎ポイントの管理
- ・ SIG 登録の手続き管理

## 2. 生涯教育課

- ・北海道作業療法士会認定会員研修施設を更新した。

### 【調査部】

1. ホームページメンテナンス（内容の充実とアクセス解析の継続）
  - ・リンク依頼／新規ページの作成、不具合の修正
  - ・各支部・部局内ホームページ管理者との情報再確認
  - ・継続的なアクセス解析
2. 会員カードでの講習会申し込みに関するシステム管理
  - ・利便性向上のため外注業者との調整
  - ・対面決済の試行運用（ただし札幌支部主催の講習会のみ）
3. 部局運用マニュアルの更新と新規作成
  - ・ホームページに関して
  - ・講習会予約システムに関して
  - ・オンライン決済システムに関して
4. 職能・職域に関する会員データの集約と定期的な統計情報公表（開示）に向けた運用の検討
  - ・未着手

### 【渉外部】

1. 行政、他団体関連事業等への協力・提言
2. 儀礼・新年交礼会出席
3. 日本作業療法士協会との連携
4. 他団体等への委員、講師派遣、後援協力
5. 平成30年新年交礼会の企画・運営  
平成30年1月12日（金）札幌グランドホテルにて開催
6. 公共事業関連の情報収集等
7. 北海道内の養成校において卒業生を対象とした日本作業療法士協会および北海道作業療法士会に関する説明会の実施

### 【広報部】

1. 会員外向け情報発信の企画、媒体の見直し、整備、充実、管理
  - ・入会促進、組織強化に関するもの（養成校学生および会員外作業療法士向けの協業、既存媒体活用）
  - ・小・中・高校生向け（UTURU 発行）
  - ・地域住民向け（認知症リーフレット新規作成）
  - ・既存媒体の管理、補充（リーフレット、ノベルティグッズ、パネル等）

## 2. 会員向け情報発信、支部広報部との連携

- ・ 道士会ニュース（奇数月）年 6 回の編集発行、web データのホームページアップロード
- ・ web 広報活用の検討、推進（LINE@運用）
- ・ 支部広報部との会議及び情報共有（会議は年 1 回）

## 3. 道士会事業データの保存、支部および部局への資料提供

## 4. 部局内ガイドラインの管理（マニュアル、承諾書の更新）

### 【事業部】

一般市民に向けた公益的活動、OT 志望者増大のための啓発活動を継続し、MTDLP（基礎・事例報告会）研修受講啓発を開催した。

## 1. 公益的活動

- ・ 道が主催する「次世代の担い手育成推進事業」における「福祉教育アドバイザー」派遣について、道内の幼稚園 1 件、小学校 5 件、中学校 2 件、高校 1 件、養護学校 1 件の計 10 件の派遣依頼に対応した。
- ・ いきいき福祉・健康フェア 2017 に参加（10/13～15）
- ・ 北海道医療技術者団体連絡協議会主催のパネル展に参加（8/26）

## 2. 啓発活動

- ・ 新卒者に向け、入会促進のため、各部局と共同して新人会員ガイダンスを実施
- ・ OT 見学可能施設一覧を道内高校に配布
- ・ 札幌市小学生職業体験イベント「ミニさっぽろ」への参加（9/30～10/1）
- ・ OT 啓発イベント：空知支部と共同でイオン岩見沢にて開催（1/20）
- ・ 地域部活動備品として介護予防カルタを具備した
- ・ 啓発活動用ののぼりを各支部に配布

## 3. MTDLP 啓発

- ・ MTDLP（基礎・事例報告会）研修受講啓発研修会を開催した（北樹会病院・北海道脳神経外科記念病院・中村記念南病院・新さっぽろ脳神経外科病院）
- ・ MTDLP 推進委員会と協力し、MSW 協会、道 CM 協会との 3 団体合同研修会を実施（2/10）
- ・ MTDLP 事例登録用書き方講習を実施（2/24）

## 4. 支部連携強化

- ・ 連携強化及び課題共有に向けて支部事業部長と士会事業部間会議の開催（11/25・2/17）

### 【制度対策部】

## 1. 新会員歓迎会の開催

平成 29 年 4 月 22 日 北海道大学大学院保健科学研究院にて実施

（新人 135 名、先輩 27 名、計 162 名参加）

## 2. 団体保険管理・運営・各種必要保険の調査

- ・ 団体保険において年間対象者 1,300 名にて契約更新

3. 学会での託児運営の実施
  - ・第48回北海道作業療法学会にて託児コーナーの運営を実施（5名の会員が利用）
4. 福利部からのホームページ作成・更新
  - ・福利部からの案内を更新
5. 福利部からの福利相談窓口設置・稼働
  - ・検討継続 相談件数0件
6. 女性会員の士会活動への参画支援の検討
  - ・第48回北海道作業療法学会にて育児支援のための情報発信ブース「みらいカフェ」の設置（86名の会員が参加）
7. 福利厚生に関するアンケートの実施
  - ・福利厚生事業充実に向けて会員へのwebアンケートを実施（250名の会員から回答）
8. 施設情報誌の作成
  - ・平成29年度会員名簿に合冊（10支部計195施設の情報を掲載）
9. 『北海道作業療法人材バンク（仮）』の設置を検討
  - ・外部委託による会員への「一般労働者派遣」と「職業紹介」の運営を検討
10. 平成30年度診療報酬改定研修会（3月17日・協会モデル事業として実施）
11. LINE@、ホームページ上での診療報酬改定情報の提供（h j - n e t・協会モデル事業として実施。広報部へ移管）
12. 保険部からの保険相談窓口設置（問い合わせ対応0件）
13. 入会促進向けの広報物を作成し配布（協会モデル事業として実施）
14. 入会案内用プレゼン資料の作成（協会モデル事業として実施）
15. 養成校最終学年学生への道士会ニュース配布（協会モデル事業として実施）

## 【地域部】

### [企画運営課]

1. 地域ケア会議及び介護予防・日常生活支援総合事業に資する作業療法士人材育成研修会：道内4か所で開催
  - 道東地区：平成29年10月21日（土）：会場 星が浦病院、受講者13名（OT11、PT2）
  - 道央地区：平成29年11月4日（土）：会場 札幌医療リハビリ専門学校、受講者13名
  - 道北地区：平成29年12月2日（土）：会場 北都保健福祉専門学校、受講者24名（OT23名、行政保健師1名）
  - 道南地区：平成30年1月21日（日）：会場 函館中央病院 受講者47名
 今年度受講者合計 97名（内、OT94名）
2. 認定市町村アドバイザー養成と登録推進
  - ・平成29年度は5名の認定となった。今後も登録推進を進める。
3. 地域支援における作業療法士の必要性についての普及
  - ・ホームページやニュースなどで普及活動を実施した。

#### 4. その他、地域作業療法推進に関連する事業の企画運営

##### [地域推進課]

1. 士会受託市町村事業および士会受託地域ケア会議の把握(地域作業療法推進に関する企画書および報告書の管理)
2. OJT 研修会修了者の情報管理
3. 地域ケア会議及び介護予防・日常生活支援総合事業に資する作業療法士人材育成研修会受講者の情報管理及びその活用
  - ・士会 ホームページに研修会開催状況や受講者の声を掲載し、地域ケア会議及び総合事業参画への普及啓発を図った
4. 認定市町村アドバイザーの登録管理と事例報告の管理・活用
5. その他、地域作業療法推進に関連する事業の情報管理

##### 【常設委員会】

##### [総会議事運営委員会]

1. 平成 29 年度定期総会開催（6/10 札幌コンベンションセンター）
2. 平成 30 年度定期総会開催準備及び運営

##### [学会評議委員会]

1. 平成 29 年度 第 48 回学会の支援
2. 平成 30 年度 第 49 回学会の支援
3. 平成 31 年度 第 50 回学会の学会長候補の選出
4. 「学会運営手引き（マニュアル）」の継続的な見直し
5. 演題審査委員の委嘱
6. 平成 29 年度 第 48 回札幌学会の参加者の動向調査（学会実行員会）
7. 北海道作業療法学会法人化についての検討

##### [選挙管理委員会]

1. 29 年度役員選挙の実施

##### [企画調整委員会]

1. 住宅改修ワーキンググループの運営

会員へ還元できるように士会ホームページで紹介できるように準備を進めている。

2. 特別支援教育ワーキンググループの運営

江別市、北海道大学、札幌医科大学、文教大学のスタッフで運営中

3. 5 カ年戦略への対応

- 1) 障害者総合支援法及び発達領域の関係法令（児童福祉法及び教育法）への提言
- 2) 特別支援教育等への作業療法士の参画推進

- 3) 福祉用具相談支援システムの運用
- 4) IT機器レンタル事業
- 5) 福祉機器の研究開発と人材養成

他の部局とも役割を分担し対応中。

#### 4. 理事会で決議された議案への対応

##### [規約検討委員会]

1. 定款・定款施行規則・旅費規程・総会議事運営規程の改訂
2. 代議員選任規程の新規作成
3. 代議員制度移行に関するインターネット調査の実施・集計
4. 代議員制度移行に関する道士会ニュースへの掲載

##### 【特設委員会】

##### [白書委員会]

1. 委員の選定
2. アンケート内容の検討・アンケートの実施（平成30年3月実施）

##### [災害対策委員会]

1. 災害対策基金への積み立てを行った
2. 災害対策マニュアルについては未完成の状況
3. 協会災害訓練への参加
4. 災害リハビリテーション推進協議会への参加  
・会議4回、研修会1回開催

##### [認知症施策推進委員会]

#### 1. 研修事業

##### ・重点課題研修

平成29年11月23日（木）「急性期・回復期における認知症作業療法の可能性：森ノ宮医療大学教授 松下 太 先生、参加者：43名」

##### ・認知症アップデート研修

帯広開催：平成29年11月14日（土）参加者：49名

札幌開催：平成29年12月3日（日）参加者：79名

#### 2. 調査事業

北海道各市町村における認知症施策の実施及び作業療法士の関与状況の調査

#### 3. 普及啓発事業

##### ・道士会ニュースへの掲載

- ・ 第48回北海道作業療法学会でのワークショップの開催  
「認知症施策推進委員会による認知症施策に関するワークショップ-認知症初期集中支援チームを中心に-」 参加者：60名
- ・ 認知症初期集中支援チーム研修会（砂川市）への参加と作業療法士の役割の広報（平成29年10月7日（土））
- ・ 会議5回、研修会1回開催

#### [MTDLP 推進委員会]

会員に向けてMTDLPの浸透・実践力向上、他職種との連携推進に向けて以下の活動を企画・実践を行なった。

1. 事業部MTDLP研修受講啓発事業への講師派遣
2. 事業部と協働で「第1回3団体(当会および北海道医療ソーシャルワーカー協会・北海道介護支援専門員協会)合同研修会」の実施
3. 「MTDLP書き方研修」の実施研修事業

#### 【支部連絡協議会】

1. 支部連絡協議会の開催（6、1月）
2. 各支部の年度活動計画・報告、年度予算計上・決算報告及び活動状況の集約
3. 支部事業部活動の実施状況の把握
4. 理事会と支部間の連絡調整
5. 各部局・委員会と支部間の連絡調整
6. 地域作業療法推進事業
  - ・ 地域ケア会議、OJT 講習会の協力開催
7. 生活行為向上マネジメント講習会の協力開催

#### [札幌支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部内会議、ブロック連絡会の開催
3. 広報誌の発行（年2回）
4. 道士会主催支部企画講習会、現職者共通研修会の運営 16回
5. ミニさっぽろ・医団協パネル展・OTの日啓発活動
6. 出張講座への講師派遣5回
7. 外部関係機関への会員派遣
8. 地域作業療法推進事業
  - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

#### [石狩支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理

2. 支部内会議の開催（年3回）
3. 広報誌の発行3回、支部懇親会の開催2回
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修の運営1回
5. 千歳健康祭り・北広島元気フェスティバル・石狩市いきいきフェスティバルへの参加、地域包括支援センタースタッフとの意見交換会の開催（PT・OT・ST 合同）
6. 石狩地域リハビリテーション推進会議への派遣

[空知支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部内会議の開催
3. 広報誌「向日葵」の発行2回、役員用掲示板の管理、支部交流会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修の共同運営
5. 砂川市立病院まつり、岩見沢健康まつりへの参加
6. MTDLP 実践者研修の企画運営 1回
7. 支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[後志支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部報告会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行3回、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営2回、現職者共通研修会の運営2回
5. 健康祭り、地域イベント活動への参加
6. 後志地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣

[日胆支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部内会議の開催3回開催
3. 広報誌の年2回発行、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修会の運営協力
5. ひだか健康まつり・リレーフォーライフ事業・子育て応援 EXPO・健康フェスタとまこまい・とまこまいキッズタウン 2017 への参加
6. 西胆振地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣
7. 地域作業療法推進事業
  - ・地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握
8. 全道研修会 in 室蘭の運営・開催

## 9. OJT 講習会の開催

### [道南支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部内会議、事業説明会
3. 広報誌の発行3回、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修会の運営4回、O Tの日啓発事業の企画運営、N P O祭りの参加、MTDLP 基礎研修会の開催1回、MTDLP 実践者研修会の開催2回、地域ケア会議に資する人材育成研修会の開催1回、市町村担当者会議/地域ケア会議アドバイザー養成 OJT 研修の運営補助（HARP 主催）1回
5. 各病院・施設における地域支援事業の把握、会員間における医療・介護・保健・福祉ネットワークづくり
6. 南渡島地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣、各団体後援協力
7. 地域作業療法推進事業
  - ・地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、渡島総合振興局、檜山振興局への挨拶や意見交換、支部内での地区長会議、市町村の実態把握、地域ケア会議参加（鹿部町）、知内町介護予防事業への作業療法士派遣（HARP）

### [道北支部]

1. 会員情報の集約（名簿作成、会員及び各部用 ML の作成・管理）、支部財務管理
2. 支部報告会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行6回、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営、現職者共通研修会の運営
5. 旭川市健康まつり・稚内ふくしフェスタへの参加、O Tの日啓発活動の企画運営、他地域イベント活動への参加
6. OJT 研修会・MTDLP 講習会運営援助
7. 地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣
8. 地域作業療法推進事業
  - ・支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握
  - ・旭川地域リハビリテーション活動支援事業への参画（HARP）
  - ・中頓別町介護予防事業、下川町地域リハビリテーション活動支援事業への派遣

### [十勝支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部内会議、ブロック会議の開催
3. 広報誌の発行、新人歓迎会の開催

4. 道士会主催支部企画講習会（認知症アップデート研修会）の企画運営
5. 福祉フェスティバルへの参加
6. 地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣（帯広市介護予防事業への講話）
7. MTDLP 実践者研修 3 回実施

[根釧支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部報告会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行、新人歓迎会・交流会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営 1 回、MTDLP 基礎研修会の運営協力
5. 市民向け自助具講習会の開催（釧路高専と共催）
6. くしろ健康まつり・厚岸町障がい者（児）ふれあいフェスティバル・釧路車いすマラソン大会、他地域イベント活動への参加
7. 地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣
8. 地域作業療法推進事業
  - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握、地域ケア会議参加、市町村予防事業への指導・協力、地域ケア会議および介護予防・日常生活支援総合事業に関する作業療法人材育成研修会の運営協力

[網走支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部総会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行 3 回、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営 1 回、道北支部現職者共通研修会の運営協力、MTDLP 基礎研修会の開催 1 回、MTDLP 実践者研修会の開催 2 回
5. 啓発活動として地域経済情報誌への記事掲載
6. 支部事業部主催研修会の開催 1 回、健康まつりへの参加、高校への進学出前講座の開催（北見市内 3 校）
7. 地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣